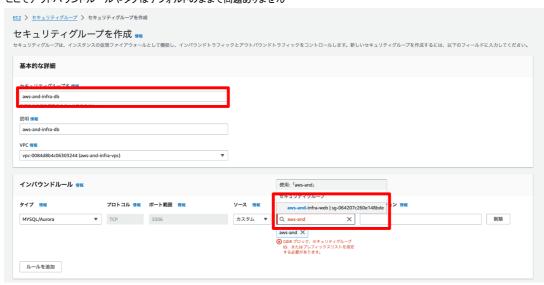
# 最新UIでの操作手順(2024年10月時点)

対象の動画 セクション6の42

2024年10月現在、動画収録当時とUIは大きく異なるためこちらの資料もご参考ください。 設定内容の詳しい説明等は動画でご確認ください。

#### 42. RDSを設置しよう(1)

下図のようにセキュリティグループを作成します ここでアウトバウンドルールやタグはデフォルトのままで問題ありません



続いて下図のようにDBサブネットグループを作成します

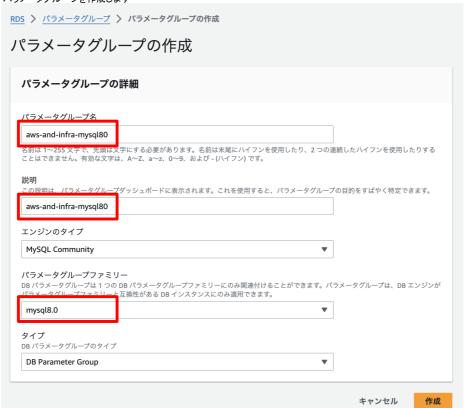
RDS > サブネットグループ > DB サブネットグループを作成

# DB サブネットグループを作成





#### パラメータグループを作成します



#### オプショングループを作成します

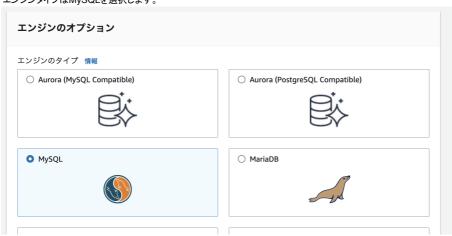
•	
▼	
	·

## 43. RDSを設置しよう(2)

データベースは標準で作成します



エンジンタイプはMySQLを選択します。



エンジンバージョン

MySQL 8.0.39

₩

#### テンプレートは無料利用枠を選択します。

db.t3.microが開発/テストで使用できないため、こちらを選択します。

# テンプレート

お客様のユースケースに合わせてサンプルテンプレートを選択します。

#### ○ 本番稼働用

高い可用性と、高速で安定したパフォーマンスのためには、デフォルト値を使用します。

## ○ 開発/テスト

このインスタンスは本番稼働環境 ではない開発で使用します。

#### ○ 無料利用枠

RDS 無料利用枠を利用すると、新 しいアプリケーションの開発、既 存のアプリケーションのテスト、 Amazon RDS の実践経験の蓄積が 可能です。情報

#### 可用性と耐久性

#### デプロイオプション 情報

以下のデプロイオプションは、上記で選択したエンジンでサポートされているものに制限されています。

- マルチ AZ DB クラスター
  - プライマリ DB インスタンスと 2 つの読み取り可能なスタンパイ DB インスタンスを含む DB クラスターを作成し、各 DB インスタンスを異なるアベイラビリティーゾーン (AZ) に配置します。高可用性とともにデータの冗長性を実現し、読み取りワークロードに対応するための容量を増やします。
- マルチ AZ DB インスタンス (マルチ AZ DB クラスタースナップショットではサポートされません) プライマリ DB インスタンスとスタンバイ DB インスタンスを、それぞれ異なる AZ に作成します。高可用性ならびにデータの冗長性が得られますが、スタンバイ DB インスタンスでは。読み取りワークロードへの接続はサポートされません。
- 一DB インスタンス (マルチ AZ DB クラスタースナップショットではサポートされません) スタンバイ DB インスタンスのない単一の DB インスタンスを作成します。

# 下図のように設定します。

パスワードは「password」を入力しています。

設定	
DB インスタンス  護別子 情報 DB インスタンスの名前を入力します。この名前は、AWS アカウントが いて一意である必要があります。	現在の AWS リージョンで所有しているずべての DB インスタンスにお
aws-and-infra-web	
DB インスタンス識別子は大文字と小文字の区別がありませんが、すべて の英数字またはハイフン。1 字目は文字である必要があります。連続する はできません。	
▼ 認証情報の設定 マスターユーザー名 情報 DBインスタンスのマスターユーザーのログイン ID を入力します。	
root	
認証情報管理 AWS Secrets Manager を使用するか、マスターユーザーの認証情報を管  AWS Secrets Manager で管理 - <i>最も安全</i> RDS はお客様に代わってパスワードを生成し、AWS Secrets Manager を使用してライフサイクル全体にわたって管理します。	理できます。      セルフマネージド  独自のパスワードを作成するか、RDS に自分で管理するパ スワードを作成してもらいます。
□ パスワードを自動生成 Amazon RDS がパスワードを生成するか、お客様がご自身でパスワ・	一ドを指定することができます。
••••••	
Password strength Very weak	
■小阪の制約事項・表示可能な ASCII 文字で 8 文字以上で入力してくださ	い、次の記号を含めることはできません: / ' " @
最小限の制約事項:表示可能な ASCII 文字で 8 文字以上で入力してくださ マスターパスワードを確認   情報	らい。次の記号を含めることはできません: / ' " @
	い。次の記号を含めることはできません:/'゚@

### インスタンスを設定します。

2024/10現在、t2.microが選択できないため近いスペックであるt3.microを選択します。



#### 動画の解説同様にストレージを設定します。

ストレージ	
ストレージタイプ 情報 プロビジョンド IOPS SSD (io2) ストレージボリュームが利用可能になりました。 汎用 SSD (gp3) パフォーマンスはストレージから独立して拡張	
ストレージ割り当て 情報 <b>20</b> 最小: 20 GiB。最大: 6,144 GiB	
<ul><li>③ DB インスタンスのストレージを変更すると、DB インスタンスのステータスはストレージ最近す。ストレージ最適化操作が完了しても、インスタンスは引き続き使用できます。詳細はこれ</li></ul>	
▶ 詳細設定 400 GiB 未満の割り当て済みストレージには、3,000 IOPS のベースライン IOPS と 125 MiBps のストレージスル・	ープットが含まれます。
▼ ストレージの自動スケーリング	
ストレージの自動スケーリング 情報  アプリケーションのニープに基づいて、データベースのストレージに対する動的なスケーリングの共立。トを提供しま  ストレージの自動スケーリングを有効にする この機能を有効にすると、指定したしきい値を超えた場合にストレージを増やすことができます。	ます。

#### 各種インスタンスとの接続設定をします。



パブリックアクセス 情報	
できます。VPC 内のリソースもデータベースに接続できます。デ 1 つ以上選択します。 なし	mazon EC2 インスタンスと VPC 外の他のリソースはデータベースに接続 ータベースに接続できるリソースを指定する VPC セキュリティグループを Amazon EC2 インスタンスと VPC 内の他のリソースのみがデータベース VPC セキュリティグループを 1 つ以上選択します。
VPC セキュリティグループ (ファイアウォール) 情報 データベースへのアクセスを許可する VPC セキュリティグループを 1 ィックが許可されていることを確認します。	つ以上選択します。セキュリティグループのルールで適切な受信トラフ
■ 既存の選択 既存の VPC セキュリティグループの選択	○ 新規作成 新しい VPC セキュリティグループの作成
既存の VPC セキュリティグループ	•
aws-and-infra-db X	
アベイラビリティーゾーン 情報	
ap-northeast-1a	▼
シです。 RDS Proxy を作成 情報	ュリティを改善する、可用性の高いフルマネージドデータベースプロキ トを自動的に作成します。RDS Proxy には追加料金がかかります。詳細に
認証機関 - 任意 情報 サーバー証明書を使用すると、Amazon データベースへの接続が行わ は、プロビジョニングするすべてのデータベースに自動的にインスト	れていることを検証することで、セキュリティが強化されます。これ ールされるサーバー証明書を確認して、行われます。
<b>rds-ca-rsa2048-g1 (デフォルト)</b> 有効期限: May 26, 2061	•
認証機関を選択しない場合、RDS によって認証機関が選択されます。	

#### モニタリングおよび追加設定をします。

バックアップ



# ✓ 自動バックアップを有効にします プーンペースのポイントインティムスプラブショットを作成します ▲ 自動パックアップは現在 InnoDB ストレージエンジンでのみサポートされていることに注意してください。

MyISAM を使用している場合、詳	細については <u>こちら</u> <b>ぴ</b> を参照して	:
バックアップ保持期間 情報 自動バックアップが保持される日数 (1~35)。 <b>30</b> ▼ 日間		
バックアップウィンドウ 情報 RDS が自動バックアップを実行する毎日の時間	带 (UTC)。	
開始時間 19 ▼ : 00 ▼ UTC	期間 0.5 ▼ 時間	
バックアップレプリケーション 情報 □ 別の AWS リージョンでレプリケーシ レブリケーションを有効にすると、現在の ョンに DB インスタンスのバックアップが自	- ョ <b>ンを有効化</b> リージョンに加えて、災害復旧のために、	選択したリージ
メンテナンス マイナーパージョン自動アップグレード情報  ✓ マイナーパージョン自動アップグレー マイナーパージョン自動アップグレードをを たときに自動的にアップグレードされます。 ィンドウに行われます。	i効にすると、新しいマイナーバージョン	
メンテナンスウィンドウ 情報 Amazon RDS によってデータベースに適用され  ウィンドウを選択  指定なし	ている保留中の変更またはメンテナンスの	の期間を選択します。
開始日 開始時 日曜日 ▼ 20 ▼		期間 0.5 ▼ 時間
削除保護 □ 削除保護の有効化 データベースが誤って削除されるのを防ぎる	・ ます。このオブションが有効になっている	5場合、データベースを削除することはできません。

最後に設定内容を確認し、問題なければDBインスタンスを作成します。